

< 課題・背景 >

- ・ 中南米地域は、比較的インフラ需要が旺盛であるが、一部を除き、必ずしも日本企業の関心が高いわけではない
- ・ 中南米地域におけるPPP案件の増加等、変化しつつある域内のインフラ需要に対して適切な対応が必要

< 対応方針 >

新たに「中南米地域へのインフラ海外展開に関する官民連携プラットフォーム」を設立し以下（１）～（３）等を推進

- （１）日本企業の中南米地域への進出に向けた機運醸成
- （２）日本企業の進出を支援する実用的な現地情報、支援ツールの共有・提供
- （３）日本企業と現地企業間のマッチング

「中南米地域へのインフラ海外展開に関する官民連携プラットフォーム」イメージ

協議会（局長級）
開催頻度：年1回程度

〇〇WG
（実務者級）
開催頻度：随時開催

〇〇WG
（実務者級）
開催頻度：随時開催

協議会（局長級）

開催頻度：年1回程度

役割：中南米へのインフラ展開に向けた機運醸成
国としてのバックアップ体制の確保

構成員：外務省、経産省、国交省、JICA、JETRO、
JBIC、NEXI、JOIN、IDBアジア事務所、業界団体

事務局：外務省、経産省、国交省

各種WG（実務者級）

開催頻度：必要に応じて随時開催

役割：現地の課題・情勢等の情報共有・提供
実効性のある支援ツールの情報共有・提供
相手国政府との連携促進
地元企業や第三国企業とのマッチング 等

構成員：協議会構成員と同様（実務者級）

事務局：外務省、経産省、国交省

～要人往来等の機会も積極的に活用することを目指す～